

西武信用金庫の環境への取組みについて

【外部機関が提唱する環境への取組みへの参画】

- (1) 環境省「COOL CHOICE」に賛同し、2008 年からクールビズ（5 月～10 月）やウォームビズ（12 月～3 月）等の実施で節電に努めております。
- (2) 環境省「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則（21 世紀金融行動原則）」の起草委員会に当金庫は委員として参画し、2011 年 11 月 30 日、信用金庫業界で初の署名、持続可能な社会形成に向けた金融機関としての行動に努めております。
また、2008 年に取扱いを開始した「eco.定期預金」等、本業を通じた取組みに対して 2018 年 3 月 7 日、「21 世紀金融行動原則 特別賞」を受賞しました。
- (3) 認定 NPO 法人環境文明 21 主催の「経営者『環境力』大賞」に 2012 年より協賛し、環境対応を通して事業を変革させる“環境力”ある地域事業者のご支援と、環境経営の普及・促進に努めております。
- (4) 2020 年 2 月 1 日、当金庫は SDGs 宣言を行い、環境への取組みを含む 4 つの重点項目を定め、本業を通じた地域の課題解決と、次世代に配慮した持続可能な社会づくりへの貢献に努めております。



SDGs 4つの重点項目

- 重点項目 1 地域経済の発展と産業の活性化
- 重点項目 2 豊かで魅力ある街づくり
- 重点項目 3 多様な人材育成
- 重点項目 4 環境活動

【相模原市と脱炭素社会に向けた連携協定を締結】

2022 年 8 月 18 日、当金庫は相模原市と「脱炭素社会に向けた連携協定」を締結し、市内の脱炭素社会の実現に努めております。

具体的には、市内の中堅・中小企業の皆さまを対象に専門家への導入相談の無料化（同一年度最大 3 回まで）および制度融資の金利優遇を通じて脱炭素経営導入をサポートするもので、推進にあたっては、環境マネジメントシステム「エコアクション 21」の普及促進をいたします。

＊自治体と地域金融機関による「エコアクション 21」推進体制の構築は全国初の試みです。



【セミナー開催を通じた啓発活動】

地域事業者を対象に、サステナブル経営やGXをテーマにしたセミナーを開催しております。昨今サプライチェーン全体に求められている「脱炭素経営」対応の必要性や、取組む際のポイントを周知し、地域事業者の「環境へ配慮した経営」に貢献できるよう努めております。



【環境配慮型の金融商品の取扱い】

SDGs や環境保全をテーマにした金融商品を取りそろえております。

「地域みらい定期預金」

(第一次募集：2024年10月1日～2024年12月30日)

満期お利息の20%をSDGsに資する活動に取組む団体等の助成金原資とする寄付型の定期預金。お客さまのご預金が地域の未来につながるサステナブル志向の預金商品を取扱っております。



「エコカープラン」「エコ住宅プラン」等

エコカー購入専用の無担保ローンや、二酸化炭素排出や光熱費の削減機能設備つき住宅の購入、リフォーム施工を含む中古住宅の購入等、幅広い融資ラインナップをご用意しております。

「西武省エネ融資」

2023年度はじめて取扱いを開始した「西武省エネ融資」。2024年度も経済産業省（資源エネルギー庁）の補助事業である「令和6年度 省エネルギー設備投資利子補給金」の指定金融機関の認定を受け、本商品を継続的に取扱いしました。エネルギー消費効率の高い省エネルギー設備の新設・増設に向けた設備資金融資を通じて、環境配慮等に取り組むお客さまの支援に努めております。

【SDGsをテーマに掲げたコンテストの開催】

「カレンダーアワード 2024」と称し、ポスタータイプのカレンダー挿入画を募集しました。募集テーマは昨年に引き続き「あなたの身近なSDGs」。植樹活動や環境循環型社会等SDGsを連想させる133作品の応募があり、うち12作品が入賞、懸賞金を授与しました。なお、コンテスト結果は当金庫ホームページ上に掲載しております。



【環境に配慮した媒体の取扱い】

- ・ディスクロージャー誌は、FSC 認証紙を採用しております。
- ・現金封筒（小サイズ）は、廃材の竹を配合した紙を採用しております。
- ・郵送用封筒（角2・長3）は、グリーン購入法適用紙を採用しております。
- ・年賀状を廃止し、メール等のご挨拶に変更しました。
- ・オリジナル手帳およびポスターカレンダーは、FSC 認証紙を採用しております。
- ・年賀タオルの外袋は、PP からリサイクル紙に切り替えております。

【設備の節電仕様とエコアクション 21 の認証・登録】

LED 照明や人感センサー、省エネ対応の空調機器、太陽光発電システム等の設備を順次導入し、節電に努めております。なお、本店社屋については、環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム「エコアクション 21」の認証・登録を受けております。

【リサイクル・リユースの取組み】

- (1) 店舗窓口等でペットボトルのキャップの回収を行い、集まったキャップリサイクル業者に納め、最終的に開発途上国の子供たちの支援につなげる「エコキャップ運動」を推奨し、資源の再利用に努めております。

- (2) こども家庭庁「こどもの未来応援国民運動」に賛同し、2020 年 11 月より「こどもみらい古本募金」に参画しています。2024 年 1 月より、本運動のさらなる普及のため、専用回収ボックスの設置を 15 店舗から全店舗（東京プライベートネット支店を除く）へ拡大しました。本取組みは読み終わった本を活用した寄付プログラムで、資源の有効活用と貧困の状況にあるこどもたちへの支援を行うものです。本取組みにより、資源の循環と、すべてのこどもたちが夢や希望を持てる社会の創出に寄与したいと考えております。



- (3) NPO 法人「フードバンク八王子えがお」さまに賛同し、2021 年 10 月より、八王子市内の店舗窓口（2 支店）に食品寄贈 BOX「えがおボックス」を設置しております。食品を捨てずに寄付することで「食のロス」および支援を必要とする方に、食料を届ける「食のセーフティネット」となる取組みを行なっております。



- (4) 一般社団法人「日本リ・ファッション協会」さまの活動に賛同し、2022 年 3 月より衣類の再利用(回収)の取組みを行っております。なお、回収した衣類は、衣類の種類や状況に応じて、衣類としての再利用やチャリティ品としての活用のほか、再生・資源の再利用に活用されるものです。

